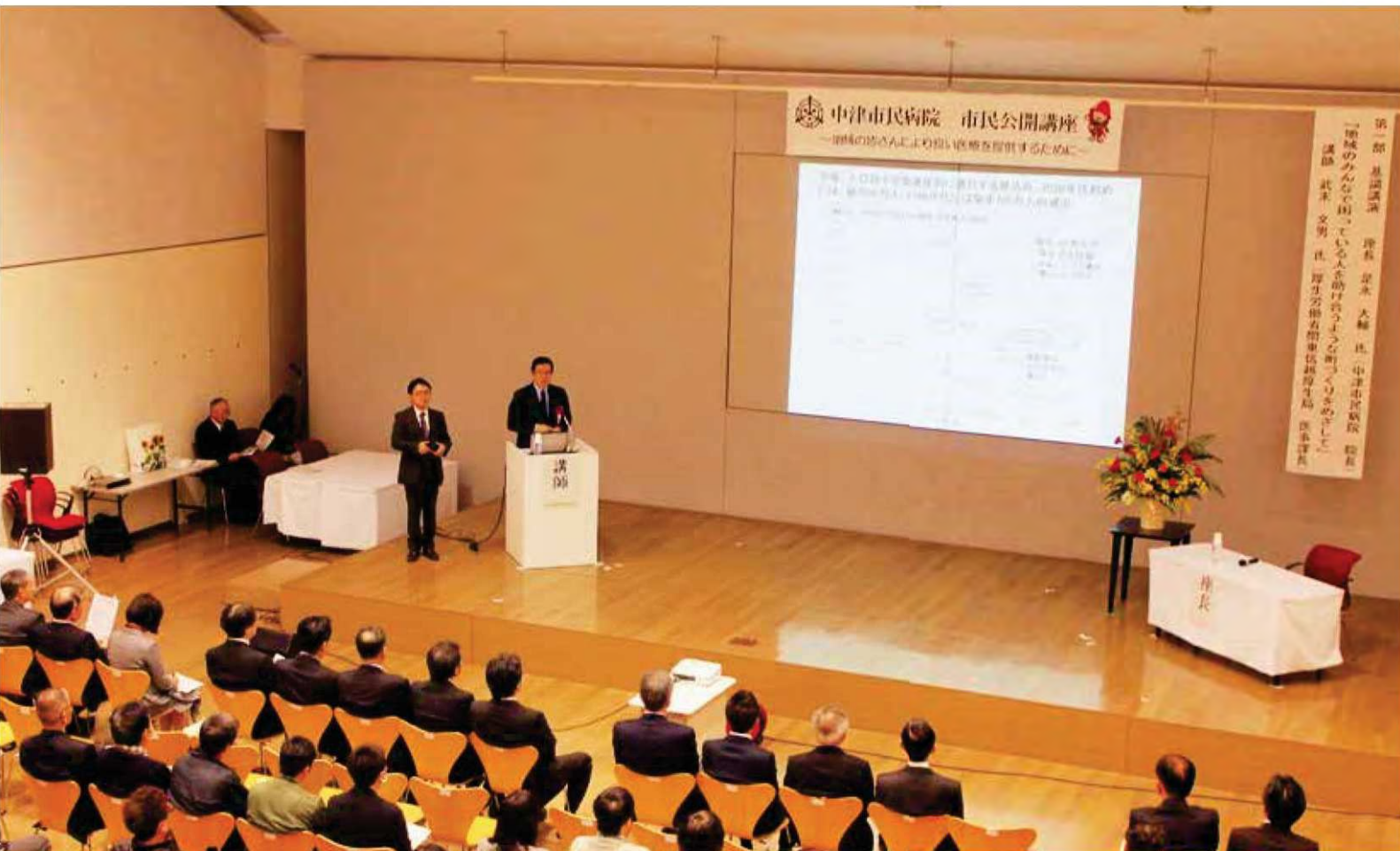


中津市民病院 広報誌

ゆりかご



Vol.21
平成29年2月
発行



目次

- 中津市民病院市民公開講座について……………P2
- 新任医師紹介……………P3
- トピックス……………P4～
 - 1. 脳神経外科よりのお知らせ……………P4
 - 2. リレー・フォー・ライフ……………P5
 - 3. 第21回中津市民病院健康教室……………P6
 - 4. 大分大学 北野教授講演会……………P6
 - 5. 大分大学 高橋教授講演会……………P7
 - 6. 新こばと保育所運動会……………P7
 - 7. 3階東病棟クリスマス会……………P8
 - 8. がんサロン……………P8
 - 9. 消防訓練……………P9
 - 10. 市民病院忘年会……………P10
- 院内研修会・研修報告会……………P11
- 外来診療担当医表……………P12

中津市民病院 市民公開講座について

平成28年12月4日(日)、奥塚 正典中津市長に開会のご挨拶をいただき、当院における新たな試みとして中津市民病院市民公開講座を開催致しました。

第1部は武末 文男厚生労働省 関東信越厚生局医事課長の基調講演を、第2部は「各立場からの取り組み」として行政の立場から大神 貴史大分県北部保健所長、開業医の立場から末廣 朋未中津市医師会々長、および病院の立場から是永 大輔院長の、医療への取り組みについての説明があり、さらに木村 龍範副院長兼心臓血管外科部長、高橋 喜浩歯科口腔外科部長から今年度の新設科について各々追加発言がありました。

第3部では「よい病院とは？」と題し、鴻江 俊治田川市立病院長司会のもとパネリスト市民代表小住中津市議会議員、その他当院医師および看護師に現状と問題点についてパネルディスカッションを行いました。この件についても追加発言として地域医療の課題と役割について横田 昌樹事業管理者からの発言がありました。

閉会は増田 英隆名誉院長に挨拶いただき盛況のうちに終了致しました。

本講座は、今後毎年開催の予定です。



新 任 医 師 紹 介

新しく当院で勤務する医師を紹介します。



産婦人科

衛藤 聡 Dr. (えとう さとし)

2016年10月から大分大学産婦人科より赴任しました衛藤聡と申します。まだまだ経験が浅く、不慣れなことも多いですが、中津近隣の女性の健康推進、安心安全なお産のために、日々笑顔で優しい医療が提供できるように精進したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



小児科

衛藤 恵理子 Dr. (えとう えりこ)

1月より小児科医として勤務させていただいている衛藤恵理子と申します。大分大学病院で初期研修を終えて、今年で医師3年目になります。まだ経験が浅く、未熟ではありますが、一つ一つの症例にしっかり向き合い、知識と経験を身に付けていきたいと思っております。また、地域の方々のお役にたてるよう、日々精進していきたいと思っております。

ご迷惑をおかけすることが多々あると思っておりますが、ご指導いただければ幸いです。



トピックス 脳神経外科よりのお知らせ

○機能的脳神経外科と痙(けい)縮(しゆく)

機能的脳神経外科、痙縮。聞きなれない言葉だと思います。従来、脳神経外科が対象とする疾患は、脳出血、くも膜下出血、脳腫瘍、頭部外傷、脳の広範囲に及ぶ脳梗塞などのような生命に危機をもたらす疾患が主体であり、それらに対して外科的手法を駆使しつつその危機回避のための治療を行う必要性があるものを主な対象としています。その他、将来脳梗塞を生じる危険性が高い閉塞性脳血管疾患に対しての頭蓋内外バイパス術、内頸(ないけい)動脈(どうみゃく)狭窄症(きょうさくしょう)に対する内頸(ないけい)動脈内(どうみゃくない)膜(まく)剥離術(はくりじゅつ)、ステント術、破裂していないがその危険度が高い脳動脈瘤に対する脳動脈クリッピング術、血管内治療での動脈瘤コイル塞栓術も対象としています。もちろん当院のような(脳)神経内科の常勤医が存在しない病院では脳梗塞などの内科的疾患も診療を行っています。

平成27年4月に私が当院へ赴任して以降も従来通りこれらの疾患を有する患者さんの診療を行いながら、外来では頭痛、めまい、ときに物忘れの患者さんの相談にも関わっています。機能的脳神経外科は、前述の生命危機の回避を目的とするものではなく、悪化した脳神経機能の改善を目的とするものです。例えば、パーキンソン病で動きが悪くなった、もしくは手の震えがひどく生活に支障をきたしているといった患者さんに対する脳深部刺激療法、顔面の疼痛(とうつう)もしくは片側顔面痙攣に対する脳神経血管減圧術、てんかんの患者さんで内服治療を行っているにも関わらず痙攣のコントロールが困難な状況に対する外科治療などがあります。歩行障害、尿失禁、認知症を3主徴とし、治る認知症として認識されている正常圧水頭症もその一つになると思います。痙縮に対する治療もそのような機能的脳神経外科の一つになります。

痙縮とは、腱(けん)反射(はんしゃ)亢進(こうしん)を伴った緊張性伸張反射の速度依存性増加を特徴とする運動障害で、伸張反射の亢進の結果生じる上位運動ニューロン症候群の一徴候とあります。堅苦しく言えばそのようになりますが、要するに脳血管障害、脊髄損傷、脳性麻痺等の後遺症として、筋肉が緊張しすぎて、手足が動かしくくなる、勝手に動いてしまう、といった状態のことを言います。

あまり案内していませんでしたが、実は従来の診療に加えて「痙縮」の治療も開始しています。実際の治療に関しては患者さんと話し合ってすすめることになります。具体的には筋緊張緩和剤の内服から開始することもあれば、神経筋接合部のブロックであるBOTOXの筋肉注射、それから中枢性の骨格筋弛緩薬であるバクロフェンの髄腔内持続注入を持続投与装置を皮下に植え込んで行うなどがあります。この痙縮を緩和することによって、日常生活動作の改善、リハビリを行いやすくすることでの拘縮予防、痙縮に伴う疼痛の緩和などが期待できます。パーキンソン病に対する脳深部刺激療法、てんかんの外科治療は当院で行ってはいませんが、痙縮を含んだその他の機能的脳神経外科に関しては一通り対応していますので、もしそのようなことで困っておられる方がおられればご紹介いただくと幸いです。

【古賀広道(脳神経外科部長)】



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016大分

～好きっちゃ大分! 笑うち いこうえ～

10月8日(土)、9日(日)、大分市の大分スポーツ公園でリレー・フォー・ライフが開催され、中津市民病院もチーム「なかつしみん」として参加をしました。

「リレー・フォー・ライフ」とは、日本では2006年(大分開催2008年～)に始まり、今年は国内50カ所で開催されました。今年は日本で10回目(大分県では9回目)のイベントで、延べ5,800人が参加しました。

このイベントはがん患者や家族、そして彼らを支えている方々が会場の公園を交代で24時間にわたり歩くことにより、24時間がんを戦っているがん患者さんとご家族を称え、生きる喜びを分かち合い、また「がん」で亡くなった大切な方を想い、追悼するチャリティイベントです。また、このイベントでの寄付金は「がん予防」「がん検診」普及や啓発活動、研究調査に使用されます。

ステージでは支援コンサートや踊りなど、また、参加チームはテント企画などの様々な催し物で歩く方々を応援していました。チーム「なかつしみん」のサバイバーさんは、サバイバーズトークというトークイベントに出演し、医師と患者の信頼関係について自身が感じたことについてのお話をしました。私たちチーム「なかつしみん」もテントでがん患者さんなどが作った帽子などのグッズを販売しながら、歩いている方々を応援し、またその売上を寄付することによって、がん患者さんやそのご家族と

もにがんを戦うことができました。今年は途中で雨が降り過酷な環境でしたが、「がん征圧」をめざし、交代で最後まで歩き続け、無事に閉会式を迎える事ができました。



第21回中津市民病院健康教室

平成28年10月1日(土)14時より中津市民病院2階講堂において、当院がんセンター長兼呼吸器外科部長 福山康朗医師による「肺癌治療～最近の話題～」と題した健康教室を開催し、中津市内をはじめ近隣市町村の市民や医療福祉関係者等50名の参加を頂きました。

講演では、肺がんについて従来からの治療の3本柱(手術・放射線・抗がん剤)に、新たに2本柱(分子標的治療薬、免疫療法)が加わり、5本柱となってきた経過、それぞれの治療の特徴などについてイラストや写真、データなどを使って説明がありました。

参加者からは「肺がん治療の進歩に驚きました。治療に希望が持てました。最新の治療が早く保険適応になるといいです。」等との感想が聞かれました。

当日は中津ケーブルテレビの取材もありました。また、過去の健康教室の内容を収録したDVDは小幡記念図書館で貸し出ししておりますので、是非ご利用ください。

次回の健康教室は詳細が決まり次第、市報や病院ホームページでお知らせいたします。



大分大学医学部麻酔科学講座 教授 北野敬明先生 講演会

平成28年8月23日(火)、大分大学医学部麻酔科学講座 教授 北野 敬明 先生をお招きし、当院講堂において、『手術患者安全のために出来る事』と題した講演会を開催しました。

麻酔の効果や麻酔の危険性がかなり低いことについて漫画なども交えて分かり易くご紹介いただいた大変貴重な講演でした。

多くの職員が拝聴し、大変盛況のうちに幕を閉じました。



大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座 教授 高橋尚彦先生 講演会

平成28年10月21日(金)、大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座 教授 高橋尚彦先生をお招きし、当院講堂において、『高齢者心房細動の治療』と題した講演会を開催しました。

抗不整脈薬の効果や最新のアブレーション技術についてなど分かり易くご紹介いただいた大変貴重な講演でした。

多くの職員が拝聴し、大変盛況のうちに幕を閉じました。



新こばと保育所運動会!!

平成28年10月22日(土)、中津市民病院 院内保育所『新こばと保育所』の運動会が市内の双葉ヶ丘幼稚園にて開催されました。

今年のテーマは、“がんばるんば うんどうかい”に決定!!!

お友だちや先生、保護者と一緒に踊ったり走ったりと笑顔いっぱいの運動会になりました!



保護者のみなさん、ご声援、競技のご参加ありがとうございました。

保育士の先生方、毎日の練習や運動会の準備をありがとうございました。

また、本年も会場をお貸しして頂いた中津中央保育園キッズ・アイさん、ありがとうございました。

3階東病棟クリスマス会

平成28年12月15日(木)3階東プレイルームにてクリスマス会が開催されました。読み聞かせグループ『ゆめくらぶ』さんによる手遊びやエプロンシアターなどサンタさんいっぱいのお話会でした。院内学級の中村先生によるマジックや、サンタさん、トナカイさん、パンダさんも一緒に『赤鼻のトナカイ』を歌って踊りました。最後にサンタさんがプレゼントを一人一人に手渡し、楽しいクリスマス会となりました。その後、サンタさんが各病室を訪れ、プレゼントを手渡しました。そこで、写真撮影が行わ

れるなどゆつくりとふれあいの時間を持つことが出来ました。

また、手作りの会『ふわふわ』さんより手作りのおもちゃを寄贈して頂きました。



がんサロン

当院では、平成23年に地域がん診療連携拠点病院に承認されたことから、毎月第2金曜日に「がんサロン」を行っています。

当院のサロンでは、奇数月に医師や薬剤師、認定看護師等が講師となり、がんの治療や日常生活を過ごす上で参考になるミニ講演会や学習会を開催しています。

平成28年11月11日(金)のサロンでは、サバイバーさんの協力で「音楽に合わせて身体を動かしましょう」という内容で、ストレッチ体操を含めた学習会を行いました。

参加者からは「ゆつくりとした動作で身体を動かすことで、リラックスできた」「たまにはこのような身体を使った学習会もいいな」と好評を頂きました。

ミニ学習会終了後の交流会でもリラックスした雰囲気の中、意見交換ができ有意義な時間となりました。

がんサロンに興味のある方はぜひ下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

中津市民病院 相談支援センター

TEL 0979-22-6521 担当：矢岡・平岡



消防訓練

平成28年11月15日(火)に中津市消防署協力のもと、昼間想定 of 消防訓練を実施いたしました。訓練では、実際に火災が発生した際に、どのように行動すべきかを確認いたしました。

また当日は、地震体験車「ユレルンダー」にて、震度7を体感することができました。大地震が起こった際、どのように身を守るか、次の行動はどうするのかということを学ぶことができました。

大事なことは、初期消火、避難誘導です。職員一同肝に銘じて行動いたします。



市民病院忘年会



平成28年12月9日(金)に中津市民病院の忘年会を開催しました。

今回も多数の出席者で賑わいました。過去には本物の芸人を輩出した伝統ある忘年会ですが、今年度は常連者の出し物が少なくやや寂しい感がありました。来年度に期待したいと思います。

今年度の余興優勝者は4東チーム「黒木姫」でした。



研 修 報 告 会

講演内容	日時	講師	
第17回日本検査血液学会学術集会	9月 8日	臨床検査技師	谷 村 純 子
重症度、医療・看護必要度研修		看護師長	吉丸 まゆみ
		看護師長	清 原 三 幸
		看護師	湊 佐 和 子
		看護師	戸 高 千 恵 美
		看護師	渡 邊 亜 優 美
第10回相模原臨床アレルギーセミナー	9月15日	小児科医師	久 保 田 慧
第102回日本消化器病学会総会		副院長兼放射線科部長	日 高 啓
塩化ラジウム(Ra-223)注射液を用いたRI内用療法における適正使用に関する安全取扱講習会		看護師長	吉丸 まゆみ
		看護師長	清 原 三 幸
		看護師	湊 佐 和 子
		看護師	戸 高 千 恵 美
重症度、医療・看護必要度研修	看護師	渡 邊 亜 優 美	
第52回日本小児循環器学会総会・学術集会	9月29日	副院長兼 周産期医療センター長	合 志 光 史
第56回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会		産婦人科部長	古 川 雄 一
新規保険医のための保険講習会		研修医	桜 井 浩 平
	研修医	佐 田 健 太 朗	
第52回日本医学放射線学会秋季臨床大会	10月13日	放射線科医師	高 尾 誠 一 朗
第34回日本受精着床学会総会・学術講演会	10月27日	研修医	青 柳 陽 子
第5回アジア子宮内膜症会議		外科部長	甲 斐 成 一 郎
		理学療法士	一 本 亜 由 美
		言語聴覚士	都 留 周 子
		看護師	徳 永 亜 希 子
第2回東京がんのリハビリテーション研修会			
第14回日本臨床腫瘍学会学術集会	11月10日	副看護師長	吉 田 ま つ み
医療スタッフのためのがん患者の外見ケアに関する教育研修			
平成28年度医師救急医療業務実地修練合同研修	11月24日	副院長兼診療部長兼 主任外科部長兼 小児外科部長	折 田 博 之
平成28年度大分DMAT研修	12月 1日	臨床工学技士	梶 原 大 吾
EMAROを用いて腹腔鏡手術を施行した経験	12月22日	小児外科医師	池 田 祐 子
JATECコース	1月 5日	研修医	日 野 将 吾
第32回日本人工臓器学会教育セミナー	1月26日	臨床工学技士	江 藤 洋 右
第42回日本体外循環技術医学会大会			

外来診療担当医表

※非常勤医師については、記載していません。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科	廣田 慧 小路 高史	二又 誠義	廣田 慧	小路 高史 二又 誠義	廣田 慧
消化器内科	日置 智惟 寺松 克人	下川 雄三 日置 智惟	横田 昌樹	梅野 成大 寺松 下川 雄三	梅野 成大
糖尿病・内分泌内科	石内 真理子	丸山 健伍	石内 真理子 丸山 健伍	石内 真理子	丸山 健伍
血液内科	平瀬 伸尚		平瀬 伸尚		平瀬 伸尚
小児科	担当医※1	担当医※1	担当医※1	担当医※1	担当医※1
小児外科					担当医
脳神経外科	古賀 広道 松尾 吉紘	古賀 広道 手術日	古賀 広道 松尾 吉紘	手術日	古賀 広道 松尾 吉紘
消化器外科	甲斐 成一郎 草野 徹	折田 博之 永田 茂行	折田 博之 甲斐 成一郎 草野 徹	折田 博之 永田 茂行	甲斐 成一郎
呼吸器外科		福山 康朗 倉光 絵梨奈			福山 康朗 倉光 絵梨奈
乳腺外科	永松 敏子		永松 敏子	永松 敏子	
心臓血管外科	木村 龍範	手術日	嶋岡 徹	手術日	木村 龍範
泌尿器科	岩淵 直人	岩淵 直人	手術日	岩淵 直人	岩淵 直人
産婦人科	古川 雄一 佐藤 新平 衛藤 聡	古川 雄一 甲斐 健太郎 衛藤 聡	手術日	甲斐 健太郎 佐藤 新平 衛藤 聡	古川 雄一 甲斐 健太郎 佐藤 新平
放射線科	日高 啓 下川 知美 高尾 誠一郎	日高 啓 下川 知美 高尾 誠一郎	日高 啓 下川 知美 高尾 誠一郎	日高 啓 下川 知美 高尾 誠一郎	日高 啓 下川 知美 高尾 誠一郎

※1担当医は小児科所属医師（合志光史、金海武志、小野澤佳織、久保田慧、音田泰裕、塩手仁也、道野裕輔、衛藤恵理子）が輪番にて担当いたします。

※2整形外科・耳鼻いんこう科はしばらく休診します。歯科口腔外科は紹介状が必要となります。

外来診療案内

受付時間:午前8:30～午前11:00

休診日:土曜日・日曜日・祝日

年末年始(12月29日～1月3日)

※救急の患者さんや予約の患者さんは、上記時間外でも対応させていただきます。

表紙

中津市民病院市民公開講座

詳細については、2ページにて紹介しております。ご覧ください。

面会時間

平日:午後1時～午後7時

土・日・祝日:午前11時～午後7時

面会時のお願い

- 当院では、患者さんとご面会の皆様のために面会室を用意しています。お気軽にご利用ください。
- 入院している患者さんの安静や診療の妨げにならないよう、決められた時間内をお願いします。
- 大勢の面会は、患者さんの安静の妨げになりますのでご遠慮ください。また、お子様は感染防止のうえからも特別な場合を除いてご遠慮ください。
- 病状によっては面会をお断りする場合があります。一日も早く回復していただくためご協力ください。



中津市立 中津市民病院

〒871-8511 大分県中津市大字下池永173番地
TEL:0979-22-2480(代表) FAX:0979-22-2481(代表)

中津市民病院 ゆりかご 検索